

夏のチッソ施肥量少くない？

韓国に「KARA」というグループがあり、10年ほど前に日本で「GO GOサマー」という曲がヒットしました。ところが近年の施肥は「GO GOサマー」になっていないように思います。今回は夏のチッソ施肥について考えたいと思います。

1. 夏のチッソはダメ？

近年、夏のベントグリーンのチッソ施肥量が少なすぎると思っています。その原因はチッソを施肥すると体内の「フルクタン」という糖が減少し、芝が疲れてくるという考え方に関係しています。

確かにチッソ施肥で芝の生長が大きくなるとフルクタンは低下します。

しかし、芝管理はフルクタンを高めるために管理をしているのではなく、夏越しのための管理です。

2. 夏のチッソは西高東低

関西グリーン研究所では関西の加盟コースで8月のチッソ施肥量を調査したことがあります。その時の値はチッソ成分で0.6 g/m²でした。また、私の経験では関西が多く関東が少ない「西高東低」と思われます。夏のチッソ施肥量は入場者数、風通し、排水性などに関係しますが、現在のような高温になると逆に夏越しを難しくしているように思います。

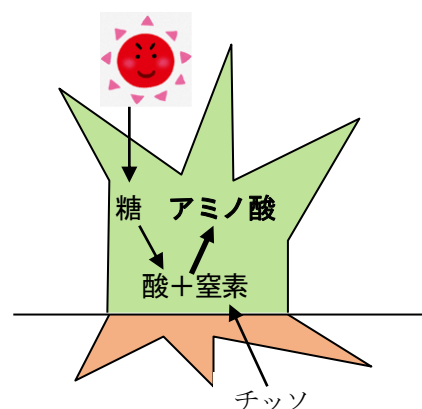
3. 夏越しとアミノ酸

夏になるとほとんどのコースでアミノ酸を散布しています。

しかし、本来は散布しなくてもアミノ酸は体内で作られますが高温で芝の体力が低下し、アミノ酸の生成も悪くなるのでアミノ酸施肥が必要になってきます。

アミノ酸はチッソと光から作られる酸が結合して作られます。

つまり、チッソ施肥が少ないと体内で作られるアミノ酸も少なくなります。



4. 夏の施肥

- | | |
|--------|---|
| ①施肥間隔 | 施肥間隔は重要で、7～10日間隔で施肥して下さい。 |
| ②肥料の種類 | アミシャワー（8-2-5 アミノ酸、クエン酸、鉄入り）
ビタスピードK（10-0-20 アミノ酸、アスコルビン酸、クエン酸、鉄入り） |
| ③施肥量 | アミシャワー・・・1回当たり2～3 g/m ²
ビタスピードK・・・1回当たり1～2 g/m ² |

芝草漫遊記

現在（7月31日）はベントグリーンで大きな問題は発生していないようですが、各地のキーパーの話では盆以降が心配とのことでした。夏になると芝はカリが必要となってきますが、人間も夏バテ防止にはカリが必要で、カリが多い夏野菜はキュウリです。

長野県の、あるコース管理でキュウリの漬物を食べてとてもおいしかったので、レシピを教えてもらったらキュウリのビール漬けでした。夏はピール漬けでも食べて 夏を乗り越えて下さい。

「キュウリ100g、ビール80cc 砂糖20g、塩10g」冷蔵庫に入れておくと日持ちも良いです。ビールは念のためにノンアルの方が良いかもしれません。